

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

大紀町長 服部 吉人

|                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 市町村名<br>(市町村コード)  | 大紀町<br>( 24471 )   |
| 地域名<br>(地域内農業集落名) | 三ヶ野・細野<br>( 三ヶ野 )  |
| 協議の結果を取りまとめた年月日   | 令和7年3月13日<br>(第1回) |

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

### (1) 地域農業の現状及び課題

地域の耕作者は、高齢化しており後継者もない現状で、農地の約4割を耕作していた他地区の担い手の農地返却の影響が大きく、早急に新たな引き受け手を探すなど対策を実施しなければ耕作放棄地が増加する見込みである。

### (2) 地域における農業の将来の在り方

農地を維持していく為に、農業法人を設立してその法人を中心に地域と協力し農地の維持を実施していきたい。

## 2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

### (1) 地域の概要

|                                  |        |
|----------------------------------|--------|
| 区域内の農用地等面積                       | 7.7 ha |
| うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積      | 7.2 ha |
| (うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】 | ha     |

### (2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

原則として、基盤整備がされた農振農用地区域内の農地を農業上の利用が行われる区域とした。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

|   |
|---|
| (1)農用地の集積、集約化の方針  |
| 現耕作者で可能な限り耕作していくが、離農した場合は、担い手に集約して行く。   |
| (2)農地中間管理機構の活用方針  |
| 貸付の意向が確認された農地は、原則、農地中間管理機構を活用し契約を締結する。  |
| (3)基盤整備事業への取組方針   |
| 特になし  |
| (4)多様な経営体の確保・育成の取組方針  |
| 新たに農業法人を設立し、維持可能な農業を模索するとともに、次世代の担い手を育成したい。   |
| (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針   |
| 効率化や過剰投資にならないように、農業協同組合の共同利用施設(育苗センター、ライスセンター)の利用をしたい。<br>また、農産物の販売についても農業協同組合を利用したい。 |

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

|   |   |   |  |  |
|---|---|---|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策 | <input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料 | <input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業 | <input checked="" type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等 | <input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等 |
| <input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等            | <input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等     | <input type="checkbox"/> ⑧農業用施設             | <input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等   | <input type="checkbox"/> ⑩その他            |

【選択した上記の取組方針】

- ①恒久電気柵の補修、維持管理を実施する。
- ②地域内流通可能な堆肥等利用した栽培試験を実施したい。
- ③ドローンでの病害虫防除やラジコン草刈り機の利用等取り組みたい。
- ④露地野菜栽培の試験栽培を実施したい。
- ⑤水稻以外の作物として、果樹(柑橘、梨、ブドウ他)試験を実施したい。
- ⑦多面的機能交付金事業の活動組織中心に農道、用水路、獣害柵の維持管理を実施する。
- ⑨②と同様